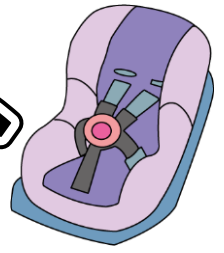


大丈夫ですか？

あなたの大切な子どもを守る



# チャイルドシート



～未認証品にご注意！～

国の安全基準に適合したチャイルドシートを正しく使用しなければ、大切な子どもの命を守ることはできません。万一の場合に備えて、今一度確認してみましょう！

## ● 安全性の高いものを使用しましょう！

安全基準に適合しているチャイルドシートには、「Eマーク」や「自マーク」が添付されています。このマークが付いているチャイルドシートを使用しましょう。

※ 通販等で購入される場合は特に注意が必要です。

**Eマーク（現行基準を満たした製品）**

【例】 UNIVERSAL 9-18kg ← 対象の体重範囲

← チャイルドシートの種類

**E43** ← 装置を認可した国の番号  
【例】 E1ドイツ、E43日本

042439 ← 当該装置番号

**自マーク（旧基準を満たした製品）**

【例】 2000/01 ← 基準施行年月

UNIVERSAL 9-36kg ← チャイルドシートの種類

**自** ← 対象の体重範囲

← チャイルドシートを示す記号及び国土交通大臣が告示した指定番号

C-1234

## ● チャイルドシート取り付けの注意点 ～正しく取り付け、しっかり固定しましょう！～

チャイルドシートを使用しているも、誤った取り付け方や座らせ方が少なくありません。

取り付け方を誤ると、子どもを危険にさらすことになります。

### ① 取扱説明書に従って正しく取り付けましょう！

シートベルトを通す位置や固定方法は、チャイルドシートの種類により異なります。説明書をよく読んで正しく取り付けましょう。

### ② しっかり固定しましょう！

子どもを乗せたときに緩みが生じないように、取り付ける際は、体重をかけてしっかり締め付けて固定しましょう。

### ③ 緩みがないかチェックしましょう！

前向きのチャイルドシートの場合、取り付けた状態でチャイルドシートの上端部を手前に引っ張っても大きく動かないよう（揺れは3センチ以内）しっかり固定しましょう。



チャイルドシートに座らせていても、チャイルドシートのベルトをきちんと締めていなければ効果はありません！

子どもの体にフィットするように調節し、正しく使用しましょう！

家族全員がベルトを着用するとともに、赤ちゃんの頃からチャイルドシートに座る習慣をつけることが大切です！

**チャイルドシートの正しい使用は、大人の責任です！**



京都府警察本部